

観光バス乗降スペースモデルの検討

平成17年3月 大阪市道路公社



keywords

- 観光形態の整理
- 観光バス乗降需要等の調査
- 駐車対策の検討
- 利用者アンケートの実施と分析
- リーフレット等を利用した広報計画

観光バスは、団体ビジターのアクセスとして、また、市内を周遊する手段として利便性が高く、都市観光の足として重要な役割を担っている。また、観光来訪先として都心部等に観光バスが集中しているが、路上での乗り降りが原因で交通渋滞や事故を招く恐れがあることから、利便性と安全性を備えた対策が求められている。

本業務では、そうした交通問題の解決を目的として、大阪日本橋の橋上においてバスの乗降スペースをモデル的に配し、その継続性や課題等の評価・検討を行うものである。

広報リーフレット



駐車しにくい道路構造の検討

平成17年3月 大阪市道路公社



ポストコーン設置後



ポストコーン設置前

乗降スペースモデル整備イメージCG

keywords

- 路上駐車対策
- 実証実験の実施
- 利用者アンケートの実施と分析

大阪駅前ダイヤモンド地区では、地下駐車場整備が整っており、また、違法駐車を取り締まり強化が行われているものの、路上駐車が多く交通渋滞や道路環境の悪化などの問題を引き起こしている。

道路交通の円滑化を目的として、はじめに道路のセンターライン上に可動式のカラーコーンの設置を実験的にを行い、駐車対策への効果を検証した。実証実験の結果、路上駐車排除に大きな効果が見られ、その後恒久的な対策としてポストコーンの設置が行われた。